



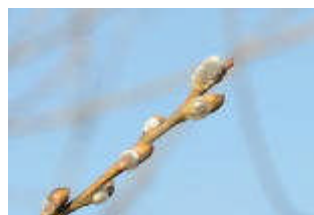
## ～ 生き物たちのこれからの姿を～

立春が過ぎると日の出の時刻はだいぶ早くなり、日の入りの時刻は遅くなります。地上では太陽の日射しの時間が長くなって、昼はポカポカ陽気が続きます。

彩湖周辺の生き物たちは太陽のエネルギーを存分に吸収して、命の息吹きが始まります。木々の冬芽がふくらんできたり、野草の褐色の小さな葉が緑色の大きな葉へと変わってきます。

そんな彩湖周辺の生き物たちの姿を、いろいろな観点から記録してきた自然写真を3月1日から3週間、「彩湖・自然百景」と題して展示します。

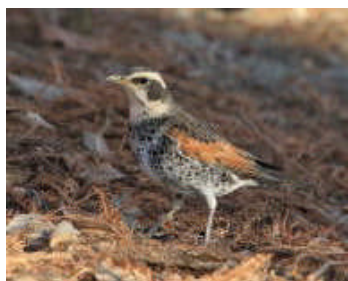
これらの写真から彩湖周辺の自然の豊かさを感じとれたり、生き物たちがこれからどんな姿を見せてくれるのかなという期待感を持っていただけたら幸いです。ぜひ学習センターへ足を運んでみてください(W)。



ふくらむネコヤナギ

## 季節の生き物

### ツグミ (スズメ目ツグミ科)



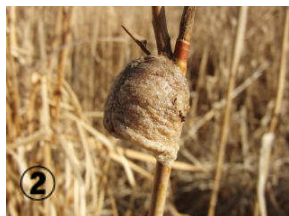
冬鳥のツグミは11月頃になるとシベリアの方からやってきます。彩湖・道満グリーンパークでも、グランドの芝の上で見かけませんか？ちょっと姿勢のよい、胸にウロコみたいなもようがある鳥、それがツグミです。

例年、学習センターの周りでは、それほどたくさんは見かけないのですが(ヒヨドリはたくさんいます)、今年はなぜか大集合！センターの周りで、クエ、クエと鳴いています。

先日『ツグミ多いですなあ～』って話をしていたら、その翌日、真っ赤だったピラカンサの実がきれいになくなっていました(ネズミモチも！)。ピラカンサの実はずいぶん、鳥も最後まで食べないそうですが…。エサの少なくなるこの時期、鳥たちも必死でエサを探しているのですね。鳥を見つけたら、何をしているのかな？何を食べているのかな？って考えながら、じ～っと観察してみてください(A)。

## ～ 彩湖 もの知りクイズ ～

冬の学習センターのまわりには、カマキリの卵がいっぱい！  
4種類の卵がみられるよ。どれが何の卵かわかるかな？



## 講座案内 (2月)



2月22日(土) **親子ふれあい教室** 雨天実施

### 「竹を使った工作と昔遊び」

道満でとれた竹で竹細工に挑戦しましょう！道具の使い方を練習しながら、思い思いの作品をつくりまます。コップ、貯金箱、おもちゃなど、1本の竹からいろいろな作品がつくれますよ。

対象：小学生以上の親子

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋

参加費：100円(保険代)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください(申し込みは代理の方でも結構です)。定員になり次第、受付を終了させていただきます。

:048-422-9991

## おしらせ

### ～ 春の特別企画 ～

自然写真パネル展「彩湖・自然百景」

彩湖周辺で見られる自然界の生きものたちの姿や四季折々の自然風景などを記録した色彩豊かな写真展です。

期日：3月1日(土)～3月22日(土)

場所：5階 展示室



詳しくは彩湖自然学習センターホームページ  
(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。

クイズの答え： ①カマキリ ②材カマキリ ③ハシカマキリ ④カマキリ